

【三浦半島の隠れ里・子安の里を歩く】

日時:2019年6月2日(日) 天候:曇り 16000歩 約11km

集合:JR逗子駅or京急逗子駅 9時45分 (バスで順次出発)

コース:各駅よりバス→「立石」停車(立石公園)→久留和→庚申塔群→関根川遊歩道→小菅家長屋門→湘南国際村→
軽部家長屋門→炭焼小屋→庚申塔群→子安観音→西行院→庚申塔・直売所→久留和バス停→JR逗子駅

参加者:平石(SL) 平嶋(SL) 熊坂(SL) 班長=吉岡 鈴木孝 内海

勅使河原 伊藤眞 小野里 青松 平山 佐藤繁 藤原 渡辺 深瀬 小林 河野 小山文 宮野 伊藤美 小島
橋本 武倉 澤 長廣 滝川 村上 高橋友 脇坂 吉田 飯田 富矢 鹿島 計33名

梅雨入りが近い関東地方ですが、この日は薄日が差すものの終日曇り空で、風もなく蒸し暑い一日でした。ところで6月は梅雨時なのに「水無月」といいますが、一説には「無」は助詞の「の」で、中国の古字典には「無」には豊かという意味が示されていて、これを見た古人が「な」に「無」の字を当て、水の豊かな月としたとも。しかし豊か過ぎての大雨もこれまた困りもの！

今回歩く三浦半島は、東側は東京湾で三浦海岸等の穏やかな海、一方西側は相模湾で逗子・葉山に代表される別荘地。それが一步丘陵地に入るとその風景は一変し、潮騒も届かない深い緑に包まれた里山の風景が展開します。所々には時代を経た庚申塔等が点在し、古くから人々の往来があったことが偲べれます。丘陵の上には洒落た名の「湘南国際村」があり、高級マンションや広々とした敷地を持つ住宅街が広がっていました。しかしコースは各所にアップダウンがあり、距離は短いものの累積標高差を考えると「やや健」ではとの声も！後半には地元野菜の直売所もあり、皆さん結構買い物をしたようです。

夕方には所により雨の予報もありましたが、幸いにも傘の出番がないまま久留和バス停から逗子駅に向かいました。

<フォトレポート 小島>



スタート前に立石公園で集合写真。後方の富士山はもやっていて見えず。代わりに松を入れてアクセントに！



JR逗子駅前。熊坂SLと“若頭”がお手伝い？



バス乗り場では本日のコースを予習中！



立石公園で後続到着を待つ“張りきり三人娘”



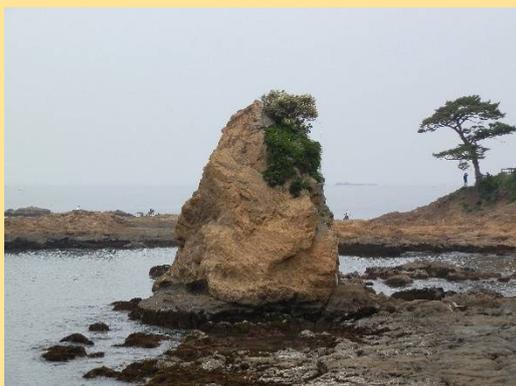
こちらは朝から“すぐ座る症候群”の男性グループ！



最後のバス組が到着しました。



駐車場のトイレ前が集合場所！班別に人員確認。





熊坂SLのストレッチで縮まった身体を伸ばす。



平石Lから本日のコース説明＆新会員の紹介。



岩場の先端で集合写真を撮りバス道路へ戻る。



海岸には磯遊びの親子連れの姿がありました。



さあ出発。歩道が狭いので注意。



ここを右へ。湘南国際村を目指す。



海から別れていよいよ丘陵地へ。



最初の庚申塔群です。かなり時代物では？



その先から関根川遊歩道へ下りることに。



急な下り坂ですが歩きやすい道です。



山の木々の新緑と道沿いの緑が目にも沁みる。



距離は短いものの小さな滝もあり変化に富む道。



何か探していますが・・・魚は見当たらず。



遊歩道を上がった所で小休止。



目の前には黄色の花が。名前は不明！



その先にも庚申塔がありました。



小菅家の長屋門に到着。



畑にはカボチャが育っていた。



六右衛門さんは何処の誰？



手作りのクジラのような物体。



子安の里通りを国際村目指して。

《湘南国際村》

三浦半島の中央部、富士山を望み、眼下に相模湾が広がる優れた景観の地に、「緑陰滞在型の国際交流拠点」として、平成6年に開村した。現在は、2つの研究施設（地球環境戦略研究機関、総合研究大学院大学）、研修施設（湘南国際村センター、中央福祉学院ロフォス湘南、ほか民間研修施設）などが立地し、国際的視野に立脚した学術研究、人材育成、技術交流、文化交流の事業が展開されている。企業進出等を誘導するエリアをA地区とし、BC地区は緑の再生・保全と自然環境を生かした活用を行うエリアとしている。（湘南国際村HPより抜粋）



え、この階段を上るの？ これじゃ健脚コースだ～



一難去ってまた一難！まだまだ長い階段が続く。



見晴らしの良い丘。ランチ場所です。



相模湾は霞んでいますが葉山方面か。



各自お好みの場所でランチタイム。広いので何処でも自由に座れます。緑の絨毯の上が一番かも！



ランチが終わって午後の部スタート前に全員集合。良い場所が無いのでこんな所で。



ここからは下り道となりますが・・・



午前にとって来た分を階段で下って行くことに。



プール付きの家？でも外から丸見えですが・・・



見たことのある場所。朝はあの角を右に曲がった。



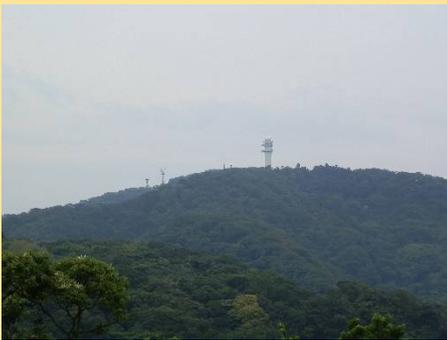
“下界”に下りミニ緑道を歩く。長い階段で足にきた人も暫し一安心。でもまだ先には何があるか・・・



軽部家の長屋門を見学します。



そこから見晴らしの丘へ。だが見晴らし無し！



あの山は大野山だそうです。



炭焼き小屋がありました。



アジサイに見送られて。



御幣を担いだ一猿の庚申塔。『横須賀市の西海岸だけに見られる珍しいもの、いずれも享保年中に建立されている』と説明書きあり。



■庚申塔(こうしんとう)は、庚申塚(こうしんづか)ともいい、中国より伝来した道教に由来する庚申信仰に基づいて建てられた石塔のこと。庚申講を3年18回続けた記念に建立されることが多い。塚の上に石塔を建てることから庚申塚、塔の建立に際して供養を伴ったことから庚申供養塔とも呼ばれる。



その先にも何やら石仏群がありますが・・・



これは子安観音、右腕で子供を抱いています。



蒸し暑さも忘れるほどの綺麗な竹林が続く道。京都嵐山のような・・・でもないか！



朝方に見た地元野菜の直売所に立ち寄ります。



買わない人は手持無沙汰ですが、疲れが出たのかも！



午前中小休止した場所で熊坂S Lのクールダウンです。



野菜を買い過ぎて重そうな人も！ 家まで大丈夫？



ここは関根不動尊。関根川沿いに建っています。



ウォークも終盤に差し掛かり疲れもピークか。



久留和バス停に下りてきた。我々だけで車内は満員！
《今日の一言》



途中で降りた人もいましたがJR逗子駅に到着です。

風がなく空気も何となく淀んでいるようで、写真の写りが良くない一日でした。(もっともこれは腕のせいですが・・・)
この三浦半島はクラブでも幾度となく来たエリアですが、緑溢れる今の季節はまた格別！海と山が同時に楽しめる風光明媚なこの地に、有名人の住まいや別荘が多いのも頷けます。農産物直売所では皆さん買い物をしていましたが、これが安いのか高いのか分からない身には、迷った挙句買わずに帰路に・・・買えばお得だった物があったかも！

平石Lはじめ参加の皆さん、蒸し暑い中お疲れ様でした。